

(別添) 抗原簡易キット配布希望調査票 (施設に医師が常駐している場合)

1 自施設での使用希望の有無等の確認

- キットの活用希望がある
 - キットの利用が可能な体制 (医師が常駐) がある
- ※2つの項目に適合している場合は、2. に進んでください。

2 キットの受領及び保管・利用に向けた準備

キットを受領し、キットの適切な保管・管理を行い、必要が生じた際に迅速に対応できるよう、施設内外の対応フロー等を整理。

- 施設内外の対応フローが整理済
- ※項目に適合している場合は、3に進んでください。

3 キットを使用して検査を実施

体調不良者が検査の希望を申し出るなどした場合、検査を実施。
(※ 検査には医療従事者が必ず立ち会う。)

陽性であった場合

<陽性の者への対応>

- ①現場の医師が確定診断まで行う場合
 - ➡ 確定診断を行い、患者と診断された場合は保健所に報告
 - ➡ 保健所において、濃厚接触者の特定等を実施
- ②現場の医師が確定診断を行わない場合
 - ➡ 当該医師から、確定診断を行える医療機関を紹介。
 - ➡ 確定診断の結果、患者と診断された場合は保健所に報告。

陰性であった場合

<陰性だった者への対応>

- 偽陰性の可能性もあることから、帰宅・療養を促す。
- 症状が快癒するまで自宅待機とするなど、偽陰性だった場合を考慮した感染拡大の防止措置を講じる。
(医師が常駐する施設で、陰性の確定診断が付く場合を除く。)

- 上記フローを理解しましたか。

配布希望数量
(配布単位は1箱 (10回分) です。)

_____ **箱分**

施設名称 :

施設所在地 :

電話番号 :

担当者名 :

Mail :

(別添) 抗原簡易キット配布希望調査票 (施設に医師が常駐していない場合)

- 1 自施設での使用希望の有無等の確認
キットを使用して陽性だった場合に備え、非常駐の配置医師又は連携医療機関との連携を確保する必要がある。

- キットの活用希望がある
 - キットの利用が可能な体制 (非常駐の配置医師又は医療機関との連携) がある
- ※2つの項目に適合している場合は、2. に進んでください。



- 2 キットの受領及び保管・利用に向けた準備
検体採取に立ち会う職員を定め、当該職員及び施設長が、検査に関する研修を受講するなど検査実施のための体制・環境を整備。
キットを受領し、キットの適切な保管・管理を行い、必要が生じた際に迅速に対応できるよう、施設内外の対応フロー等を整理。

- 検査を実施できる体制・環境 (検体採取に立ち会う職員を定め、当該職員及び施設長が、検査に関する研修を受講する) が整備されている
 - 施設内外の対応フローが整理されている
- ※項目に適合している場合は、3に進んでください。



- 3 キットを使用して検査を実施
体調不良者が検査の希望を申し出るなどした場合、検査を実施。
(※検査には医療従事者の立ち会いが推奨されているが、非常駐の配置医師や医療機関との連携の下、研修を受けた職員が検査に立ち会う体制が確立されていれば、検査を実施可能。)



陽性であった場合

- ・非常駐の配置医師や連携医療機関等に速やかに連絡をとり、確定診断を行える医療機関に被検者を紹介。
- ・確定診断の結果、患者と診断された場合は、当該医療機関から保健所に報告。



陰性であった場合

- <陰性だった者への対応>
- 偽陰性の可能性もあることから、帰宅・療養・受診を促す。
 - 症状が快癒するまで自宅待機とするなど、偽陰性だった場合を考慮した感染拡大の防止措置を講じる。



- 上記フローを理解しましたか。

配布希望数量
(配布単位は1箱 (10回分) です。)

箱分

施設名称 :

施設所在地 :

電話番号 :

担当者名 :

Mail :
